



発行所
社会福祉法人
静岡県身体障害者福祉会
静岡市葵区駿府町1番70号
電話 054-252-7829
FAX 054-255-2011
発行 平成29年7月31日
発行人 岩瀬輝美
編集人 小木秀市

第97号

会長就任あいさつ



社会福祉法人静岡県身体障害者福祉会
会長 岩瀬 輝美

日頃、会員並びに関係者の皆様には、静岡県身体障害者福祉会（以下「県福祉会」という。）の運営や事業の実施などに対しまして、御理解と御協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、私は、去る6月21日に開催された平成29年度第2回理事会において会長に選出されました。これまで7年間の長きにわたり、会長を務められた二橋眞洲男様の後を継ぐことに身の引き締まる思いです。微力ながら、会長職を一生懸命務めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

昨年4月に「障害者差別解消法」が施行し、この4月からは「静岡県障害者差別解消推進条例」も施行しました。条例では、差別や合理的配慮の不提供の事例について、相談やその後の解決手続きが明記されたことに加え、差別の解消の推進に関し、広く県民の意見を反映し、行政と県民が一体となって実施していくために、「県民会議」が開催されることになりました。今後は、法の精神が広く社会に定着するよう、行政ばかりでなく、国民全体が真剣に努める必要があります。

次に、県福祉会を巡る状況ですが、この3月に浜松市身体障害者福祉協議会が退会し、財政的にも事業遂行上も大きな影響を受けることになりました。このため、ブロック助成金を構成団体助成金に振り替えたり、県グラウンド・ゴルフ大会の見直しや県身体障害者相談員研修会を縮減するなど、大幅な変更を余儀なくされました。さらに、市町福祉会においては、全国の団体と同様、会員の減少や高齢化により、組織の維持が難しくなっています。

ともあれ、このように厳しい環境の中での船出となりましたが、役員を始め会員の皆様の御理解と御協力を得ながら、身体障害者の福祉向上のために一生懸命会長を務めていく所存ですので、重ね重ねよろしくお願いいたします。

結びに、皆様の一層の御健勝と御活躍をお祈り申し上げ、私のあいさつといたします。

障害者差別解消条例の施行

静岡県健康福祉部障害者支援局障害者政策課

平成28年4月に障害者差別解消法が施行されて以降、社会福祉法人静岡県身体障害者福祉会をはじめとする関係団体との意見交換、パブリックコメント、県議会での審議等を経て、本年4月には、県民の皆様と共に、障害のある方に対する差別の解消に取り組む本県の意味を明らかにするとともに、「障害者の権利に関する条約」及び「障害者差別解消法」を具現化し、障害を理由とする差別の解消を推進するための実効性ある仕組みを盛り込んだ「静岡県障害を理由とする差別の解消の推進に関する条例」を施行しました。

この条例に基づき、6月15日には、行政機関や障害のある方、関係団体だけではなく、広く県民各界各層の皆様が一体となって「オール静岡」で障害を理由とする差別解消を推進するための「障害を理由とする差別解消推進県民会議」を初めて開催しました。

この県民会議の立ち上げに当たりましては、県からの呼び掛けに呼応して、静岡県身体障害者福祉会をはじめ、224の団体や機関、企業など様々な方々の御参画をいただきました。



県民会議では、山口重則県健康福祉部長から、障害者差別解消条例制定の背景や目的を説明し、民間事業者等へ「合理的配慮の提供」の徹底を求めたほか、「合理的配慮の提供」の好事例として、商業組合静岡県タクシー協会、NPO法人みんなの家（西伊豆町）の取組が報告されました。

また、記念講演では、国連障害者権利委員会委員を務める石川准静岡県立大学国際関係学部教授から、合理的配慮を求められた場合、最初から「無理だ」と拒むのではなく、互いにとって良い方法はないかと建設的な対話をするのが重要であるとの呼び掛けがありました。

県といたしましては、条例に基づく取組を着実に進めることによりまして、障害のある方に対する偏見や誤解を払拭し、障害の有無によって分け隔てられることなく、優しく暮らしやすい、誰にとっても開かれた、共生社会の実現に向けて、全力で取り組んでまいりますので、今後とも皆様の御協力をよろしくお願いいたします。

【静岡県障害者差別解消相談窓口】の開設

県では、障害を理由とする差別の解消に関する相談に対応するため、6月1日に相談窓口を開設しました。シズウェル（県総合社会福祉会館）4階に、専任の相談員（社会福祉士）を配置しています。また、電話やFAX、メールでの相談も受け付けています。

○相談窓口

〒420-0856 静岡市葵区駿府町1番70号 シズウェル（県総合社会福祉会館）4階

電話番号 054-252-9800 FAX番号 054-252-0016

E-mail soudan-csw@yr.tnc.ne.jp

○相談日時 週3日（火・木・金曜日）10：00～16：00 ※祝日及び年末年始除く

○運営受託法人 一般社団法人静岡県社会福祉士会

第62回日本身体障害者福祉大会 ぎふ清流大会について

常務理事兼事務局長 飯塚 進

平成29年5月31日、岐阜市の岐阜メモリアルセンター「で愛ドーム」において、第62回日本身体障害者福祉大会ぎふ清流大会が開催され、二橋会長と参加しましたので報告いたします。

第1部の式典では、日本身体障害者団体連合会（以下「日身連」という。）藤田勉副会長により開会が宣言されたあと、一般財団法人岐阜県身体障害者福祉協会の岡本敏美会長（実行委員会会長）及び日身連の阿部一彦会長のあいさつがあり、岐阜県知事（代理神門純一副知事）及び細江茂光岐阜市長からは歓迎のことばがありました。

次に、日身連会長表彰があり、55人の方が受賞されました。本県からは、県団体役員等の経歴が10年以上あることから、二橋眞洲男会長が表彰されました。

引き続き、来賓として塩崎恭久厚生労働大臣（代理吉田正則自立支援振興室長）からあいさつがあったほか、そのほかの来賓の紹介と祝電の披露がありました。

第2部の議事では、平成28年度事業報告、平成29年度事業計画、政策協議報告があったあと、以下の大会宣言及び大会決議が採択され、終了しました。



（大会宣言の概要）

日身連は、障害者権利条約が反映された国内法整備の実現を目指し、加盟団体及び障害関係団体と連携し、活動を行ってきた。この結果、本年2月に閣議決定された「ユニバーサルデザイン2020行動計画」の作成にいたった。

日本のどこにおいても、障害を理由とする差別の禁止と合理的配慮の提供が、当たり前のこととして受け入れられ、定着させることが喫緊の課題である。障害者差別解消法を全国に根づかせ成長させることを、障害者団体の役割の一つと再認識し、明日の活動につなげていこうではないか。

障害者権利条約のもと、「ユニバーサルデザイン2020行動計画」が障害者施策に実行されることを求め、一致団結して行動することを誓い、宣言する。

（大会決議）

- 一、心のバリアフリーの推進を図ろう
- 一、障害の社会モデルの考え方を全国に広げよう
- 一、障害者差別を禁止する条例を全国に制定させよう
- 一、地域の相談支援体制に身体障害者相談員を活用させよう
- 一、会員減少に歯止めをかけ、組織の活性化を図ろう

なお、前日には、「岐阜都ホテル」において日身連の定時評議員会が開催され、特定非営利活動法人浜松市身体障害者福祉協議会の入会について承認されました。日身連理事会では既に承認されているため、これで同協議会の日身連への入会が正式に承認されたこととなります。

第10回静岡県身体障害者グラウンド・ゴルフ大会（個人戦）

開催日：平成29年 5月27日(土) 9：30～14：00

場 所：草薙総合運動場 補助競技場

参加人数：158人

今年度より県大会は、団体戦がなくなり個人戦のみの大会となります。

高齢化に伴う参加人数の減少については、前回は取り上げましたが、このような状況の中でも県大会を盛り上げようと、各市町の役員さん達がバスの手配や各会員への呼びかけなど、とても頑張っておサポートしてくれています。今回も無事大会を終了することが出来ました。いつも陰で支えて下さる役員の皆様、また、参加して下さいました会員の皆様に心より感謝申し上げます。

さて、大会は、前日が雨で大会が無事開催出来るか心配されましたが、当日はとても良いお天気で、選手の皆さんは、各市町の方々と交流を楽しみながら楽しくプレーされていました。1位の焼津市の藪崎彰吾さんは、なんと10ホール2ゲームのスコアが40と素晴らしい成績で優勝されました。おめでとうございます。大会の結果は、下記の通りです。

詳細につきましては、ホームページをご覧ください。

(<http://www.e-switch.jp/shizuoka-shinsyo/>)

【成績】

1位	焼津市	藪崎 彰吾	40	6位	掛川市	水島 武雄	47	11位	御前崎市	柏原 敦子	48
2位	掛川市	和田 達夫	45	7位	吉田町	増田タツ江	47	12位	御前崎市	増田 政江	48
3位	焼津市	小長谷則子	46	8位	磐田市	松島 義男	47	13位	藤枝市	志村 恵三	49
4位	吉田町	山田征支郎	46	9位	掛川市	宮口 初恵	48	14位	焼津市	北野壽美代	50
5位	御前崎市	森下 秋男	46	10位	磐田市	柴本 祐二	48	15位	磐田市	渡辺 一雄	50

※同打数の場合、ホールインワンの多いほうにより順位を決定。なおそれでも決まらない場合は、年齢の多いほうを上位とする。

第6回エンジョイライフ視覚障害者卓球大会

開催日：平成29年 6月17日(土) 9：30～14：00

場 所：静岡県総合社会福祉会館 2階・5階

参加人数：12人

今回、男女共に参加人数が少なかったため、当日欠席者が出た場合が心配されましたが、全員参加でなんとか無事大会を開催することが出来ました。

審判長の講評の中にもありましたが、今回の大会は、選手の実力がせっていたため、誰が1位になってもおかしくない状況であったとのことでした。どの試合も見ごたえのある試合内容でした。大会開催にあたり、審判また役員の皆様にも多大なるご尽力いただきました。ありがとうございました。大会の結果は、下記の通りです。

詳細につきましては、ホームページをご覧ください。(<http://www.e-switch.jp/shizuoka-shinsyo/>)

【成績】

男子順位	市町名	名 前	女子順位	市町名	名 前
1 位	浜松市	伊藤 善秋	1 位	浜松市	鈴木 悦子
2 位	島田市	杉浦 彰	2 位	浜松市	伊藤 貴子
3 位	静岡市	古屋 英樹	3 位	浜松市	赤堀奈津子



【右から1位から5位の選手】



【男子決勝戦の様子】

ブロックだより

東部ブロック

熱海市身体障害者福祉会

民生委員さんとグラウンド・ゴルフで交流会

6月3日(土)の午後、熱海市下多賀にある小山グラウンド(野球場)において、第17回民生第4地区主催「福祉ふれあいグラウンド・ゴルフ交流会」が開催されました。

第17回とある様に、この交流会は17年前に初めて開催されて以来、毎年開催されています。

熱海市には、第1から第4までの民生委員・児童委員地区がある中の多賀・網代地域の民生委員さん方で、障がい者に対し積極的な理解を示してくれています。

民生委員23名、福祉会14名、ふれあい作業所23名の計60名が参加し、10チームに分かれ団体戦と個人戦を行いました。当日は、天候にめぐまれ、汗をかきながら(内心良い成績を残そうと思いつつ)楽しく和やかなうち、あっという間に交流会は終了しました。成績は、個人戦1位・2位には福祉会の会員が、3位には、民生委員さんが入賞し、レディース1位には、ホールインワンを2個も出した民生委員さんが、団体戦は、車イスを含む障がい者2名+民生委員さんの混合チームが見事1位になりました。まさに交流しながら助け合いながらの良い結果となり、みんな笑顔のうちに閉会しました。



中部ブロック

島田市身体障害者福祉会

箱根周遊バス旅行

6月11日(日)、島田市身体障害者福祉会では、会員親睦と家族ふれあい、心身ともにリフレッシュを兼ね、恒例のバス旅行を実施しました。

時節柄、天候が心配されましたが、絶好の遊行日和となり、市民の皆様の御協力を得てバス2台で新東名高速で箱根路へ。

箱根神社では、全員で日々の健康に感謝と、さらなる身障福祉会発展を祈願し、元箱根では海賊船に乗船。芦ノ湖と箱根連山の雄大さに談笑しながら堪能し、桃源郷へ。日曜日で道路は大渋滞しながらも大涌谷へ行くと、観光客で混雑していました。自然界の恐怖を感じ取り、火口付近の不気味な大音響を耳にしながらも記念撮影と散策をしました。店では黒たまごがあり、これはうまいと1個食べると7年延命。長寿と延命祈願を兼ねて、たくさん購入されていました。帰りは、インター近くで金時まんじゅう等をショッピング。

バスの中は、笑顔とお土産で溢れ、話はずみ、事故、ケガ、大きな時差のズレも無く、思い出多い有意義な箱根周遊の遊となりました。御協力ありがとうございました。



西部ブロック

袋井市身体障害者福祉会

野外レクリエーション

袋井市身体障害者福祉会では、大型の観光バスと静岡県ボランティア協会のリフトバスを使って野外レクリエーションを5月に実施しています。

今年度は、会員をはじめ手話通訳、要約筆記、ボランティア合わせて81名の参加がありました。当日はお天気にも恵まれ、豊田東まで開通した新東名高速道路を使いぐるりと周遊するコースを楽しみました。途中休憩に立ち寄った長篠設楽原サービスエリアは、建物が戦国時代を感じさせる造りになっており、火縄銃や甲冑の展示がありました。

昼食は、蒲郡にあるラグーナフェスティバルマーケット内のレストランでいただき、観覧車に乗って高いところから三河湾の景色を楽しみました。観覧車乗り場はバリアフリーになっているので車いすのまま乗り込むことができます。昼食後は、気賀にある大河ドラマ館「おんな城主 井伊直虎」にてドラマで使用した衣装などの展示を見学しました。入館料は障害者と介助者は無料でした。ひとつ残念なことは、バスの駐車場からドラマ館までが少し遠く、脚の不自由な会員は大変でした。

車いすでも安心して行ける場所が、まだまだ少ないのが現状です。見学場所や食事場所を見つけるのに苦労しています。障害者差別解消法に謳われている合理的配慮が進むことを願っています。



平成29年度静岡県身体障害者福祉会 これからの主な行事予定

1. 福祉会主要行事

行 事 名	期 日	場 所
第59回静岡県身体障害者福祉大会	9月8日(金)	県総合社会福祉会館
身体障害者相談員研修会	9月8日(金)	県総合社会福祉会館
第35回静岡県身体障害者自動車安全運転教室	10月15日(日)	静岡県自動車学校 浜松校
第43回静岡県障害者文化作品展	11月16日(木)～21日(火)	県総合社会福祉会館
第12回静岡県身体障害者フライングディスク大会	11月25日(土)	静岡市中央体育館
第32回静岡県身体障害者うたの広場	12月15日(金)	県総合社会福祉会館
第32回静岡県身体障害者囲碁・将棋・オセロ大会	平成30年1月13日(土)	県総合社会福祉会館
第14回静岡県身体障害者ボウリング大会	平成30年2月3日(土)	狐ヶ崎ヤングランドボウル

2. 共催・関連行事

行 事 名	期 日	場 所
フェスタシズウェル2017	8月19日(土)	県総合社会福祉会館
第18回静岡県障害者スポーツ大会 わかふじスポーツ大会	8月27日(日)～ 10月8日(日)	県内各会場
日身連関東甲信越静岡ブロック秋季代表者会議	10月11日(水)～12日(木)	千葉県
日身体障害者団体連合会関東甲信越静岡ブロック 協議会結婚促進事業 (静岡市身体障害者団体連合会と共催)	10月21日(土)	ホテルアソシア静岡
第18回全国障害者スポーツ大会	10月28日(土)～30日(月)	愛媛県

幸せの黄色いレシートキャンペーンのご報告

静岡県身体障害者福祉会では、イオン清水店、マックスバリュ静岡丸子店の2店舗に登録し、幸せの黄色いレシートキャンペーンに参加しております。

平成28年度は、イオン清水店様よりレシート合計金額1%に相当する18,300円分、マックスバリュ静岡丸子店様より13,700円分のギフトカードをいただきました。

ご協力いただきました皆様のお気持ちに感謝いたします。このご厚意は、障害者の社会参加事業に活用させていただきます。

平成29年度も引き続き幸せの黄色いレシートキャンペーンに参加させていただくこととなりました。毎月11日がキャンペーンの日となっておりますので皆様ご協力のほどよろしくお願いいたします。



三幸協同製作所開所記念パーティーが開催されました

三幸協同製作所の開所47周年を迎えるにあたり、5月2日に開所記念パーティーを行いました。今年も日頃からお世話になっている関係機関・協力企業・地域の方々や保護者をお招きし、式典を祝うとともに相互交流の場となりました。

今年には浜松とゆかりがある、現在放送中のNHK大河ドラマ「おんな城主直虎」や戦国時代をイメージした飾り付けで、落ち着いた雰囲気の中、地元の良さを改めて感じるひと時を過ごせたのではと思います。

食事では、主食コーナーとしてうな玉丼や五平餅といった浜松ならではの料理を振る舞い、喫茶コーナーでは味噌まんやみかん最中といった浜松銘菓を揃えました。軽食コーナーではキーマカレーやナンなどが並び、趣向を凝らした料理を堪能しました。



また、余暇活動で作成した塗り絵や貼り絵を飾ったり、作業風景のビデオコーナーを設け、日頃の活動をご覧いただきました。そして、スペシャルゲストとして出世大名家康くんが登場し、式典後にじゃんけんゲームを行ったり、一緒に写真を撮ったりと、笑顔があふれる場面もありました。

様々な方々のお力添えがあってこそこの三幸協同製作所です。今後、歴史を重ねていくうえでも、地域に根ざした施設づくりができていければと思います。



書き損じはがき・未使用はがき・古切手等のご寄付ありがとうございました！

静岡県身体障害者福祉会では、書き損じはがき・未使用はがき等を集めています。

平成28年度は、福祉会会員、当会館利用者、ジパング倶楽部特別会員の皆様から、はがき1,072枚、切手18,666円分のご寄付をいただきました。また古切手も多数いただき心より感謝申し上げます。皆様から寄せられた善意は、障害者の社会参加事業に活用させていただきます。

回収は、引き続き行っておりますので、お手元にごございましたらご協力をお願いいたします。

投稿大募集!!

短歌・俳句・川柳はもちろん、地域での活動や取り組みの様子、日ごろの生活で得た感動や発見、思いなどありましたらぜひご投稿ください。※多数投稿の場合は選定させていただきます。

※点訳をするため漢字には必ずふりがなをお願いします。

次回の投稿締め切りは、

11月17日(金) です。

<送付先> 静岡県身体障害者福祉会
〒420-0856 静岡市葵区駿府町1-70
静岡県総合社会福祉会館5階

電話 054-252-7829 / FAX 054-255-2011

短歌 文藝

気楽さとさみしさ秤にかけたるも

ひとりぐらしの針定まらぬ

とほき日のごとてあれどなほこひし

浜大根の花のむらさき

気軽ねのことばにふみをかへすのみ

軽く生きてはるなけれども

河津町 中村 保則